

平成22年度定期作況報告

8月20日現在
北海道立根釧農業試験場

．気象概況

7月下旬から8月中旬までの気象概況は次のとおりである。

7月下旬：最高および最低気温は23.2および15.9 で、それぞれ平年より2.0および2.6 高かったため、平均気温は19.6 で平年より2.3 高かった。降水量は31mmで平年より21mm少なかった。日照時間は25.4時間で平年より5.4時間少なかった。

8月上旬：最高および最低気温は27.0および18.0 で、それぞれ平年より3.2および2.8 高かったため、平均気温は22.5 で平年より3.0 高かった。降水量は64mmで平年より20mm多かった。日照時間は36.0時間で平年並であった。

8月中旬：最高および最低気温は26.8および17.1 で、それぞれ平年より4.3および2.5 高かったため、平均気温は22.0 で平年より3.4 高かった。降水量は83mmで平年より42mm多かった。日照時間は54.7時間で平年より21.0時間多かった。

この1ヶ月間は、総じて気温は高く、降水量はやや多く、日照時間は平年並に推移した。

気象表

項目	7 月 下 旬			8 月 上 旬			8 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	19.6	17.3	2.3	22.5	19.5	3.0	22.0	18.6	3.4	21.4	18.5	2.9
最高気温 ()	23.2	21.2	2.0	27.0	23.8	3.2	26.8	22.5	4.3	25.7	22.5	3.2
最低気温 ()	15.9	13.3	2.6	18.0	15.2	2.8	17.1	14.6	2.5	17.0	14.4	2.6
降水量 (mm)	31.0	52.0	21.0	64.0	44.0	20.0	83.0	41.0	42.0	178.0	137.0	41.0
降水日数 (日)	5	6.1	1.1	5	5.4	0.4	5	5.2	0.2	15	16.7	1.7
日照時間 (時間)	25.4	30.8	5.4	36.0	36.9	0.9	54.7	33.7	21.0	116.1	101.4	14.7

注1)平年値は前10カ年平均値

2)日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

当 場 作 況

1. とうもろこし

作況： 良

事 由 雄穂開花期、絹糸抽出期は、平年よりそれぞれ10日、9日早い。草丈は、「たちぴりか」としては高い傾向である。また、昨年までの作況供試品種である「ぱぴりか」の草丈は平年より高い傾向である。

以上のことから、現時点での作況は良と判断される。

品 種 名	雄穂開花期(月日)			絹糸抽糸期(月日)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	8. 5	8.15	10	8. 6	8.15	9

品 種 名	草 丈 (cm)			出葉数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	232	-	-	13.7	-	-
(ぱぴりか	254	234	-	12.9	13.2	-)

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)当場のとうもろこし作況調査は、平成22年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3)昨年度まで調査報告項目としていた「抽雄期」は、本年度から掲載を中止し、「雄穂開花期」で置き換えた。

4)「たちぴりか」の雄穂開花期、絹糸抽出期には過去のデータが前5カ年分しかないため、「平年」は前5カ年全ての平均値とした。

5)「たちぴりか」の草丈および出葉数には過去のデータが無いため、参考として下段に、以前供試していた「ぱぴりか」の本年の調査結果および平年値（平成16年～21年（6カ年）のうち最凶年であった平成21年を除く5カ年の平均値）を掲載した。

6) は減を表す。

2. 牧草

(1)採草型(チモシー単播)

作況：2番草 良

事由 出穂期が平年より3～4日早く、8月20日時点の草丈は平年より15～36cm高かった。また、2番草の乾物収量は341～445kg(平年比132～169%)で多収であった。従って現時点での2番草の作況は良である。

2 番 草									
草地	出穂期(月.日)			8月20日の草丈(cm)			刈取り日(月.日)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	8.13	8.17	4	109	73	36	8.20	8.22	2
3年目	8.14	8.17	3	85	70	15	8.20	8.22	2

2 番 草									
	刈取り時の草丈(cm)			生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較(平年比指数)
2年目	109	76	33	1835	1314	521	445	263	182 (169)
3年目	85	73	12	1387	1240	147	341	258	83 (132)

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：TY単播の2年目草地は平成15～21年のうち、最凶年と最豊年を除く5ヵ年平均値。
TY単播の3年目草地は平成16～21年の6ヵ年平均値。

3) は減を示す。

(2)放牧型（オーチャードグラス単播）

作況：3番草

作況：4番草

事 由

3番草：3番草の草丈は72～80cmで平年より5～21cm高く、乾物収量は3～71kg/10a（平年比102～145%）であった。従って、3番草の作況は良である。

4番草：オーチャードグラスの草丈は47～55cmであり、平年より0～7cm高い。現時点での4番草の作況はやや良と判断される。

草 地 草種	3 番 草						4 番 草		
	刈取り月日			草 丈 (cm)			8月20日草丈 (cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目 OG単播	8. 2	8. 1	1	80	59	21	55	48	7
3年目 OG単播	8. 2	8. 1	1	72	67	5	47	47	0

草 地	3 番 草						
	生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較 (平年比指数)	
2年目 OG単播	1342	883	459	228	157	71	(145)
3年目 OG単播	990	891	99	162	159	3	(102)

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：OG単播の2年目草地は平成15～21年のうち、最凶年と最豊年を除く5ヵ年平均値。
OG単播の3年目草地は平成16～21年の6ヵ年平均値。

3) は減を示す。